

# 鹿児島女子短期大学教員紹介

## コメントテーターガイド



# 目次

contents

## 哲学・西洋思想 (P1)

村若 修  
山元 有一

## スポーツ・体育 (P10)

大村 一光  
萩原 香織

## 社会・文化・国際情勢 (P18-19)

岩切 朋彦  
黒川 太郎  
石田 もとな

## 医療・心理 (P2-4)

松元 理恵子  
宇都 弘美  
篠原 美穂  
瀧井 紗子  
園田 美保

## 人権・福祉・介護 (P11-12)

平本 譲  
久留須 直也  
浜崎 真美  
中森 美恵子

## 情報・AI・メディア (P20-21)

青木 俊介  
近藤 朗  
川戸 理恵子  
村田 和也

## 育児・教育 (P5-7)

松崎 康弘  
内田 豊海  
今村 幸子  
小沢 貴雄  
榎林 衣子

## 人間・環境・自然 (P13-14)

横峯 孝昭  
倉重 加代  
竹中 正巳  
井上 和彦

## 美術・音楽 (P8-9)

井上 周一郎  
中村 礼香  
松下 茉莉香  
水谷 いつみ

## 栄養学・調理学・食育 (P15-17)

寺師 瞳美  
改元 香  
児玉 むつみ  
木戸 めぐみ  
大賀 早希



# 村若 修 (むらわか おさむ)

所属：児童教育学科 職名：教授 学位：修士（文学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/murawaka/>  
E-mail : murawaka@jkajyo.ac.jp

## キーワード

倫理学、倫理思想、生命倫理

## ポイント

現象学や分析哲学の誕生に影響を与えたフランツ・ブレンターノ（1838-1917）の哲学・倫理学研究を続けてきました。19世紀後半から第一次世界大戦ごろまでのドイツ・オーストリアの思想状況について話せます。

「倫理学」の授業では、生命倫理の歴史や原則を教えると同時に、安楽死や出生前診断など即座に正解の出せない問題について、当事者の物語に耳を傾けながら自分で考えることの重要性を伝えています。現代の生命倫理、医療倫理についてのコメントもできます。

## メディア掲載、主な委員歴など



# 山元 有一 (やまもと ゆういち)

所属：生活科学科 職名：教授 学位：修士（教育学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/yamamoto/>  
E-mail : yamagen@jkajyo.ac.jp

## キーワード

近代ヨーロッパ教育史、近代ドイツ教育思想史、女子教育、幼児及び青少年教育

## ポイント

エドゥアルト・シュプランガーの教育思想研究やフリードリヒ・コーパイの授業実践研究を通して、また19世紀以降のヨーロッパ教育史の理解を通じて、現代にまでつながる教育問題について考えてきました。

教育問題は単に教育機関や家庭の問題であるばかりでなく、地域や社会のそれでもあります。その際には、ヨーロッパ的思考と日本の思考の違いも踏まえた上で議論も必須であると考えています。

## メディア掲載、主な委員歴など



# 松元 理恵子（まつもと りえこ）

所属：児童教育学科 職名：教授 学位：修士（心理臨床学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/matsumoto/>  
E-mail : matsu.r@jlajyo.ac.jp

## キーワード

産業保健（メンタルヘルス）、ストレスマネジメント、支援者支援、災害支援、惨事ストレス

## ポイント

公認心理師・臨床心理士として、災害支援、緊急支援における心のケア活動に携わってきており、支援者支援、災害後の心理支援についての研究実績があります。  
また、メンタルヘルス関連、ストレス対処、子育て支援についても対応可能です。

## メディア掲載、主な委員歴など

2020/6/18 リビング新聞「コロナ禍のストレスケア」にコメント掲載  
2020/7/29 NHK FMかごしまの夕べ「ストレス解消等」にコメント  
2024/1/4 南日本新聞「災害・事故報道での気落ちへの対応」にコメント掲載  
2024/1/6 フジテレビめざましぇどうび「災害・事故報道での心の疲労への対応」にコメント

鹿児島県公認心理師・臨床心理士協会 会長  
子育て、教育、産業分野等における委員会 委員



# 宇都 弘美（うと ひろみ）

所属：児童教育学科 職名：教授 学位：修士（看護学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/uto/>  
E-mail : uto@jkajyo.ac.jp

## キーワード

母子保健、助産所、助産師活動、子育て支援、産後ケア

## ポイント

看護師・助産師の実務経験を活かして保育士資格の取得を目指す学生に「子どもの保健」や「乳児保育」を教えています。  
現在の研究活動については、「地域母子保健」特に「産後ケア事業」をテーマにケアをする専門家とケアを受ける対象者の両面から、地域母子保健の課題や対象者のニーズ等を調査・研究しています。

## メディア掲載、主な委員歴など

(公社) 鹿児島県助産師会代表理事（2018.6-現在）  
鹿児島市事業協会評議員（2022.6-現在）



# 篠原 美穂 (しのはら みほ)

所属：児童教育学科 職名：准教授 学位：博士（医学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/shinohara/>  
E-mail : shinohara@jkajyo.ac.jp

## キーワード

ストレスマネジメント教育、メンタルヘルス、リラクセーション、子育て支援、発達障害児の子育て

## ポイント

臨床心理士・公認心理師として、心療内科におけるカウンセリングや企業や病院で働く人のメンタルヘルスケアや心理教育を行っています。  
また、スクールカウンセラーとして、児童・生徒および保護者の心理支援を行ってきました。  
専門家かつ発達特性をもつ子の親（当事者）の立場から、医療、福祉、教育の在り方についてのコメントも可能です。

## メディア掲載、主な委員歴など

鹿児島県スクールカウンセラー（2013年度～2021年度）  
鹿児島ストレスマネジメント教育研究チーム（2019年度～現在）  
鹿児島県公認心理師・臨床心理士協会 研修委員会 委員長



# 瀧井 綾子 (たきい あやこ)

所属：児童教育学科 職名：助教 学位：修士（学校教育学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/takii/>  
<https://researchmap.jp/atakii>  
E-mail : a.takii@jkajyo.ac.jp

## キーワード

臨床心理学、認知行動療法、行動分析学、ポジティブ行動支援、トラウマインフォームドケア、社会的養護、被虐待児支援

## ポイント

児童養護施設等の社会的養護施設において、職員の方々が職務にあたる上で有用な知識やスキルに関して、主に認知行動理論の観点から研究を進めています。また、教育・児童福祉の領域において臨床活動も行っています。  
一般的な子ども理解のための心理学の活用(特に認知行動理論)について、特別支援保育・教育、大人も含めた認知行動療法を用いる臨床心理学的支援についてコメントが可能です。

## メディア掲載、主な委員歴など

2024/12/16 鹿児島読売テレビ news every.かごしま  
「〇〇が高い児童生徒ほど正答率が上がる傾向…全国学力テスト結果から県教委が分析  
冬休みの子や親は？」コメント提供



# 園田 美保 (そのだ みほ)

所属：教養学科 職名：教授 学位：修士（教育心理学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/sonoda/>

## キーワード

環境心理学、人間環境学、まちづくり心理学、環境行動学、地域への愛着、place attachment、市民参画、環境配慮行動、居場所、サードプレイス

## ポイント

人と場所とのつながりに関し、主に環境心理学や発達心理学の視点から長く関心を持っています。  
「まちへの愛着」をキーワードに理論と実践を繋ぐことを目指し『まちづくり心理学』を刊行しました。  
(2019年日本地域学会著作賞受賞)

## メディア掲載、主な委員歴など

KTS鹿児島テレビ放送番組審議委員会 委員（2008年～2009年）  
南日本新聞文化面コラム「南点」執筆（2009年1月から6月まで計12回）  
MBCテレビ取材 福島大学避難所へ枕崎水産加工業協同組合から鰹節提供の経緯について（2011年5月）  
鹿児島市 事業評価監査委員会（2009年～2025年）  
鹿児島市 市民参画推進に関する市民会議 委員（2020年～2025年現在）等



# 松崎 康弘 (まつざき やすひろ)

所属：児童教育学科 職名：教授 学位：修士（教育学）  
 教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/matsuzaki/>  
 E-mail : matsuzaki@jkajyo.ac.jp

## キーワード

生活科教育、社会科教育、「総合的な学習の時間」の教育、保幼小連携、環境教育、教師教育

## ポイント

生活科・社会科・総合的な学習の時間の実践研究を現場の先生方とも連携しながら行っています。そこから発展して、屋久島高校環境フェスタに協力するなどの形で環境教育の研究・実践にも取り組んでいます。また、生活科を核とした保育・幼児教育と小学校教育の連携について研究し、幼稚園教諭・保育士向けの研修講師を多く務めています。

## メディア掲載、主な委員歴など

2024/8/2 南日本新聞「『同僚性』育む職場になでしこ幼稚園（鹿児島市）研修大会で報告」にコメント掲載  
 鹿児島市「生物多様性学習教材」編集委員（2017年度～2018年度）  
 日本生活科・総合的学習教育学会 鹿児島地域世話人（現在に至る）  
 鹿児島県中学校社会科教育研究会 顧問（現在に至る）  
 鹿児島県総合教育センター研修講師など



# 内田 豊海 (うちだ とよみ)

所属：児童教育学科 職名：准教授 学位：博士（教育学）  
 教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/uchida/>  
 E-mail : uchida@jkajyo.ac.jp

## キーワード

算数・数学教育、個別最適な学び、協働的な学び、国際教育協力、アフリカ

## ポイント

民主主義の基盤となる数学教育とはどのような教育なのかということについて研究を続けています。個々人が自ら自由に生きていくための力を手にいれ、他者との協働を通じ互いの自由の相互承認していくことのできる授業を目指し、小学校や中学校の先生方と授業開発・実践を行っています。また、青年海外協力隊でザンビアに理数科教師として赴任していらい、教育開発もライフワークとして関わっています。

## メディア掲載、主な委員歴など

ヤング踊り連顧問



## 今村 幸子（いまむら さちこ）

所属：児童教育学科 職名：講師 学位：修士（教育学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/imamura/>  
E-mail : sachiko.imamura@jkajyo.ac.jp

### キーワード

発達障害児、特別支援教育・保育、児童発達支援施設、療育、応用行動分析学、ABA、保護者支援、ペアレント・トレーニング

### ポイント

学校教育に比べて障害のある子どもに関する専門家が少ない幼児期の保育・教育に着目し、研究しながら実際に鹿児島市内の認定こども園に勤務した経験から、具体的な指導法の提案を行う。また、幼児期に障害が発見される場合が多く、障害を最初に受け入れる時期の保護者と向き合ってきたことから、障害受容の支援や発達障害児との家の付き合い方についての指導を保護者に行っている。

最近では、不登校の陰に発達障害がある場合多く、月一度の語る会では、不登校に悩む保護者や発達障害の子どもの養育に悩む保護者と直接関わり、子どもとの関わりについて一緒に考える活動を行っている。

### メディア掲載、主な委員歴など

2022/05/21 子どもの困った行動 どう対応

県内の児童発達支援施設職員や教員、保育者が集まり学ぶイベントであるABAラボの取材において取材を受け、子どもの困った行動が見られたときの対応を決める考え方について説明を行った。

2022/12/03 フィリア子育て相談室「子どものほめ方・叱り方」

子育てしているときのイライラへの対処や子どもしつけの考え方、実際の接し方のコツについてコメントを行った。

就学時教育相談員、乳幼児健康診査心理相談員、鹿児島市教育委員会保護者支援研修会ファシリテーターなど、子どもの発達支援に関する活動を行う

## 小沢 貴雄（おざわ たかお）

所属：児童教育学科 職名：講師 学位：修士（教育学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/%e5%b0%8f%e6%b2%a2-%e8%b2%b4%e9%9b%84/>  
E-mail : ozawa@jkajyo.ac.jp

### キーワード

国語科教育、肢体不自由児教育、国語施策

### ポイント

2025年4月に着任。

高等学校で11年、肢体不自由特別支援学校で2年、文化庁国語課で6年、教育行政（教職員研修センター）で1年の職務経験あり。非常勤講師としては中学校、大学での指導経験あり。

文化庁国語課では、国の審議会（文化審議会国語分科会）の事務局を務めるとともに、様々な国会議員へ国語施策の説明に伺う。

### メディア掲載、主な委員歴など

2018/04～ 千代田区男女平等推進区民会議（女性活躍推進協議会）委員（2020年3月まで）

2018/06 教職員支援機構（nits）主催 教職員等中央研修 講座「スクールコンプライアンス」の助言者

2018/12～ 全国学校図書館協議会・毎日新聞社主催 青少年読書感想文コンクール中央審査会委員

2021/04～ 千代田区立いづみこども園PTA副会長（2022年3月まで）

2021/11 『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』（国立教育政策研究所）作成協力者

2023/04～ NHKラジオ高校講座「文学国語」講師

2023/04～ 大修館教科書編集委員

2025/06～ 鹿児島県中学校国語教育研究会顧問



## 櫛林 案子（ならばやし エリコ）

所属：児童教育学科 職名：助教 学位：教職修士（専門職）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/narabayashi/>  
E-mail : narabayashi@jkajyo.ac.jp

### キーワード

人間関係、選択理論心理学、保育実践

### ポイント

「選択理論心理学」について研究を進めています。この理論はまだ比較的新しいものになりますが、人間関係に焦点を当てた理論です。良好な人間関係を構築することで自身のモチベーションの向上やストレス軽減に繋がることが既に明らかになっています。職場でも学校でも、家庭でも実践できる理論です。より良い人間関係をどのように構築していくべきかについて、選択理論の観点からコメント可能です。

### メディア掲載、主な委員歴など



## 井上 周一郎 (いのうえ しゅういちろう)

所属：児童教育学科 職名：教授 学位：修士（教育学）、ディプロマ（彫刻）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/inoue/>  
E-mail : shuichiro\_i@jkajyo.ac.jp

### キーワード

大理石彫刻、具象彫刻、イタリアの彫刻文化、幼児期から児童期までの造形教育

### ポイント

彫刻の素材である粘土や石膏、ブロンズ、大理石などとの対話を通して、現代的で詩情豊かな彫刻表現を創出するため、制作研究と作品発表を続けています。その経験をもとに、彫刻の歴史をはじめ、制作法、魅力、環境との関わりなどの講話が可能です。古来から、彫刻表現は人間にとって必要不可欠なコミュニケーションの一つ。子どもの発達や成長を促す表現領域に含まれます。そこで、自己の創作活動と並行して、保育・教育を学ぶ学生への指導に生かすため、現場での造形教育法についても実践研究を重ねています。

### メディア掲載、主な委員歴など

作品等掲載：小学館『和楽』2012年10月号、生活の友社『美術の窓』2015年1月号、2017年6月号、2021年1・6月号、2024年1月号、2025年1月号、鹿児島市芸術文化協会『かごしま芸術文化』2021年1月号、株式会社 ブランジスタメディア Webメディア『旅色』2025年

公益社団法人日展会員、公益社団法人日本彫刻会正会員、白日会会員、日展鹿児島会会員、白日会南九州支部会員、鹿児島県美術協会会員、鹿児島市芸術文化協会会員、大学美術教育学会会員



## 中村 礼香 (なかむら あやか)

所属：児童教育学科 職名：准教授 学位：修士（学術）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/nakamura/>  
E-mail : a-nakamura@jkajyo.ac.jp

### キーワード

リトミック、幼児音楽教育

### ポイント

子育て支援施設や保育施設でリトミックやわらべうた遊び等の音楽を用いた親子の触れ合い遊びを行っています。現在はドイツの音楽教育分野における幼小連携に関する研究を行っています。

### メディア掲載、主な委員歴など

鹿児島県音楽教育連盟理事（2018/4-現在）  
一般社団法人みづばち協会理事（2025/6-現在）



# 松下 茉莉香（まつした まりか）

所属：児童教育学科 職名：准教授 学位：修士（教育学）美術  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/matsushita-m/>  
E-mail : marika.matsushita@jkajyo.ac.jp

## キーワード

美術（具象絵画）、幼児期の造形表現

## ポイント

現在は、絵画・版画分野を中心とした幼児期の造形表現と指導法を研究のテーマとしています。また、アクリル絵具や油彩による具象絵画の制作を通して、絵の主題を効果的に表すための各描画材の特徴の整理や技法研究などを行っています。

## メディア掲載、主な委員歴など

一般社団法人 二紀会 準会員  
鹿児島二紀会 支部会員



# 水谷 いつみ（みずたに いつみ）

所属：児童教育学科 職名：講師 学位：修士（Master of Art）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/mizutani/>  
E-mail : mizutani@jkajyo.ac.jp

## キーワード

音楽教育、幼児音楽教育、小学校の音楽科授業、イギリスの音楽教育、創造的音楽学習

## ポイント

イギリスの大学院で学んだことを活かし、幼児向けの音楽教育、小学校の音楽科授業を研究しています。特に創造性を育む音楽教育に興味があり、日英比較を通して、「日本人の創造性って何だろう？」「日本人が音楽教育でより創造的になるにはどのようなことが必要なのだろう？」といった疑問の答えを探求しています。

## メディア掲載、主な委員歴など

2019/10/7 南日本新聞「ネット結び同時練習」（桜島の2つの中学校をネットでつなぎ合唱練習）  
2022/03 日本音楽教育学会ニュースレター「コロナ禍の教員養成課程で気づいたこと」  
2022/09 全国大学音楽教育学会九州地区学会 実行委員



# 大村 一光 (おおむら いつこう)

所属：児童教育学科 職名：教授 学位：修士（体育学）  
 教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/oomura/>  
 E-mail : oomura@jkajyo.ac.jp

## キーワード

陸上競技、小学生、中学生、高校生、アスリート、体力向上

## ポイント

体育学、特に専門種目である陸上競技に関してこれまで小学生から一流競技者までスポーツバイオメカニクスやコーチングの観点から研究を行っています。2021年の東京オリンピック、パラリンピックの他、2023年のかごしま国体においても審判、運営業務に関わっています。また、鹿児島県の小学生から高校生までを対象とした体力向上に関する委員会にも所属しています。

## メディア掲載、主な委員歴など

2021/05-現在	鹿児島陸上競技協会理事長
2021/08-09	東京オリンピック・パラリンピック NTO役員
2021/05-現在	鹿児島県体力向上委員会 委員
2023/04-現在	九州陸上競技協会 競技部長
2023/05-現在	鹿児島県医学委員会 委員
2023/10	かごしま国体・障害者スポーツ大会 競技運営（総務）
2025/05-	鹿児島女子高等学校運営協議会委員（2026/03/31まで）



# 萩原 香織 (はぎはら かおり)

所属：児童教育学科 職名：講師 学位：修士（教育学）  
 教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/%e8%90%a9%e5%8e%9f-%e9%a6%99%e7%b9%94/>  
 E-mail : hagiwara@jkajyo.ac.jp

## キーワード

ダンス、身体表現、学校体育、生涯スポーツ、スポーツ運動学

## ポイント

学校体育における表現・ダンス授業について、また幼児期における身体表現の大切さについて考えています。これまで数多くの小学校や中学校に出向いて、現場の先生方と表現・ダンス授業のあり方にについて考え、一緒に授業をしてきました。子供たちにとって自由な表現の世界やリズムに合わせて体を動かす心地よさを探求し続けたいです。

## メディア掲載、主な委員歴など

2023	燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 イメージソング「ゆめ・KIBAIYANSE」レッスンDVD出演 イメージソング ダンス指導 開会式 イメージソング出演 開会式 式典前演技 ダンス制作・指導
------	---



# 平本 譲 (ひらもと ゆづる)

所属：児童教育学科 職名：准教授 学位：社会学修士（社会福祉学）  
 教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/hiramoto/>  
 E-mail : hiramoto@jkajyo.ac.jp

## キーワード

子ども家庭福祉、社会的養育、地域子育て支援、児童養護施設、乳児院、里親養育、児童相談所

## ポイント

さまざまな事情で家庭で養育を受けることが困難な子どもとその保護者に対する支援を日本とアメリカで施設職員として対応してきた経験を持っています。  
 現在は、乳児院、児童養護施設、児童相談所、保育所などの職員研修の講師として、子ども家庭福祉に携わる人材の育成も行っています。

## メディア掲載、主な委員歴など

2022/01/04 南日本新聞「里親包括支援機関 鹿児島県のみ未設置」里親支援機関についてコメント掲載  
 2023/11/22 KYTnews 「増え続ける虐待 県内の実態は」児童虐待に対する対応についてコメント  
 2024/02/20 KYTnews 「鹿児島県議会令和5年度予算」里親支援センター設置についてコメント  
 2024/09/30 南日本新聞「出水市女児死亡から5年、いまだ増え続ける子ども虐待」にコメント掲載  
 2024/11/28 KYTnews 「精神的経済的DVを受けた女性が語る“暴力だけではないDVの実態」DVの問題についてコメント  
 鹿児島県里親会 理事（2022/5－現在）



# 久留須 直也 (くるす なおや)

所属：生活科学科 職名：准教授 学位：修士（社会福祉学）  
 教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/kurusu/>  
 E-mail : kurusu@jkajyo.ac.jp

## キーワード

介護人材・外国人介護人材・高齢者福祉・ソーシャルワーク・社会福祉学

## ポイント

介護の国家資格である「介護福祉士」の養成に約20年教員として携わってきた経験から、介護福祉士を含む介護職員に関する研究を進めてきました。最近では、日本人介護職員の不足から外国人介護職員の導入を図る介護サービス事業所も増えてきており、外国人介護職員に関する研究も行っています。また、介護職員の負担軽減に資することができる介護業務の機能分化に関する外部コンサルタントも行っています。

## メディア掲載、主な委員歴など

2024/9/15 南日本新聞「揺らぐ『地元で最期を』」にコメント掲載  
 2024/9/15 西日本新聞「識者提言『外国人介護人材』」掲載  
 鹿児島県における介護の職場の課題解決に向けた検討会委員(2024年-)  
 鹿児島市社会福祉法人設立認可及び社会福祉施設整備審査会委員(2024年-)  
 鹿児島市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定・管理委員会委員(2023年-)  
 鹿児島市社会福祉協議会理事(2023年-)  
 鹿児島労働局委託事業「介護分野における人材確保のための雇用管理改善推進事業」  
 雇用管理改善企画委員会委員(2023年-)  
 鹿児島県人権尊重の社会づくり審議会委員(2022年-)  
 公益社団法人鹿児島県老人保健施設協会「介護職機能分化推進事業」外部コンサルタント(2022年-)



# 浜崎 真美 (はまさき まみ)

所属：生活科学科 職名：教授 学位：修士（医科学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/hamasaki/>  
E-mail : hamasaki@jkajyo.ac.jp

## キーワード

介護福祉士養成教育、こころとからだのしくみ、医療的ケア、多職種連携・協働に関する教育

## ポイント

看護師としての経験を活かしながら、介護福祉士の養成に携わっています。  
主な担当分野はこころとからだのしくみと医療的ケアであり、介護福祉士養成に必要な内容をできるだけ関心を持ってもらえるように努めています。  
現在は、介護実習において多職種連携・協働に関して学生がどのような学びを得ているか、多職種連携教育の在り方などについて関心を持っており、研究に取り組んでいます。

## メディア掲載、主な委員歴など

2022/2/18、2025/2/14  
熊毛地区老人福祉協議会事例発表会にコメンテーター講師として参加

鹿児島市立少年自然の家運営協議会 委員（2024/5-2025/4）



# 中森 美恵子 (なかもり みえこ)

所属：生活科学科 職名：講師 学位：修士（社会福祉学）  
教員情報：  
<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/%e4%b8%ad%e6%a3%ae-%e7%be%8e%e6%81%b5%e5%ad%90/>  
E-mail : nakamori.m@jkajyo.ac.jp

## キーワード

介護福祉、介護の専門性、介護職の倫理・接遇、介護職員のストレスマネジメント、介護職の不適切ケア、持ち上げない介護技術、キネステティク、予防介助、シンプルラーニング、災害時の介護支援

## ポイント

介護福祉士としての実務経験を踏まえて、介護福祉士養成教育と現任の介護職を対象とした研修等に携わってきました。日常生活の、連続した営みの中に関わる介護の専門性は見えにくい側面がありますが、介護福祉士の仕事は、困りごとのある方々のこころと身体に接しながら、自身も人として成長することができる素晴らしい仕事です。だからこそ、双方の尊厳が保持される教育や環境作りが大切だと思っています。

## メディア掲載、主な委員歴など

2016/5/1 読売新聞「熊本地震介護現場の疲労ピーク 近県から支援スタッフ」紹介記事  
2017/3/5 南日本新聞「方言の継承へ鹿児島市本腰」紹介記事  
2017/12/28 南日本新聞「変わる医療教育 ④介護福祉士」紹介記事  
2018/10/11 沖縄タイムス「介護スキル向上 研修会通し学ぶ」紹介記事  
2020/10/19 福祉新聞「教育と現場つなぐ実践者に」投稿記事



## 横峯 孝昭 (よこみね たかあき)

所属：児童教育学科 職名：教授 学位：博士（理学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/yokomine/>  
E-mail : tyokomin@jkajyo.ac.jp

### キーワード

仮説実験授業、理科実験、保幼小連携

### ポイント

もともと分子生物学の研究（ゲノムインプリントング、異種移植）を行っていたが、系列校の中・高等部における理科教員を経て、理科教育や幼児教育における環境に研究の分野を広げてきました。最近は主に保育の領域環境が面白く、学生や現場の先生方とその分野に関する研究を行う機会をいただいています。

### メディア掲載、主な委員歴など

2020/03-04 MBC 緊急事態宣言中の休校に入る子供たち、親御さんに対しての注意点・事例等についての教育者の立場から出演



## 倉重 加代 (くらしげ かよ)

所属：教養学科 職名：教授 学位：修士（文学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/kurashige/>

### キーワード

社会学（地域・家族・環境）、生活構造

### ポイント

生活は多面的であり、どのような局面を、どのような分析枠組みで捉えるかによって、様々な角度から研究が成立しますが、私は社会学の、主に地域研究、家族研究の視点から生活研究をしています。山村、中山間地域で、農林業従事者の生活や社会関係の実態および変遷を研究をメインテーマとしていることもあります。自然環境や資源と人々との関わりも視野に入れた研究をしています。

### メディア掲載、主な委員歴など



# 竹中 正巳 (たけなか まさみ)

所属：生活科学科 職名：教授 学位：博士（歯学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/takenaka/>

## キーワード

骨格と歯の形態変異、熊襲・隼人、日本人の起源、東アジアの人類史

## ポイント

遺跡から出土した古人骨の研究を行っています。  
国の行う戦没者の遺骨収集や遺骨鑑定にも携わっています。

## メディア掲載、主な委員歴など

- 1998/4/14 宮崎日日新聞「人ぶん、植物の種出土 えびの市島内古墳」  
1999/2/16 南日本新聞「連載【源流上野原】第5部・考古学とその周辺／7・形質人類学  
=鹿児島大学歯学部助手・竹中正巳さん」  
2006/3/24 南日本新聞「連載【研究室めぐり】76／人骨で古代社会を分析  
=鹿児島女子短期大学生活科学科・竹中正巳助教授」  
2020/9/10 南日本新聞「古墳時代の刀装飾出土／指宿市の成川遺跡、「権力者埋葬の可能性」  
=鹿児島女子短大の竹中正巳教授ら発表」  
2020/10/21 南日本新聞「【かお】古墳時代の刀装飾を発掘した指宿・成川遺跡の調査団長、  
竹中正巳〔たけなか・まさみ〕さん」  
2021/8/15 南日本新聞「連載【遺骨は語る－かごしま終戦76年】5（完）・物言わぬ証人  
／次世代、どう向き合う」

伊仙町・知名町 町誌編さん専門部会 委員（現在）  
厚労省 所属集団判定会議 構成員（2020/7-現在）  
鶴丸高校 学校関係者評価委員会 委員（2022/4-現在）



# 井上 和彦 (いのうえ かずひこ)

所属：教養学科 職名：准教授 学位：博士（医学）  
教員情報：  
<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/%e4%ba%95%e4%b8%8a%e5%92%8c%e5%bd%a6/>  
E-mail : k.inoue@jkajyo.ac.jp

## キーワード

健康、栄養、医薬品、機能性食品、サプリメント、アロマテラピー

## ポイント

大学・短期大学及び民間企業での勤務経験があります。  
大学・短期大学では医学及び栄養学分野での教育・研究に、民間企業では医薬品開発業務に  
従事してまいりました。  
健康や栄養について、最新の動向や研究成果についての解説・コメントが可能です。

## メディア掲載、主な委員歴など



# 寺師 瞳美 (てらし むつみ)

所属：生活科学科 職名：教授 学位：博士（医学）  
 教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/terashi/>  
 E-mail : terashi@jkajyo.ac.jp

## キーワード

臨床栄養学、応用栄養学、各ライフステージの栄養管理、食育、予防医学、食物アレルギー、商品開発、こども食堂、学外実習、栄養士養成

## ポイント

管理栄養士として病院や福祉施設等での実務経験を活かし、健常者や傷病者の栄養管理と疾病発症予防、地域社会の課題やニーズに対応できる次世代の栄養士養成を目指しています。

## メディア掲載、主な委員歴など

- 2013/11 鹿児島がん検診啓発セミナー「きれいをアップ！」
- 2016/2～2020/1 Healthy & Smileプロジェクト商品開発(産学共同開発)
- 2018/6～2024/6 公益財団法人鹿児島県学校給食会評議員
- 2022/4 産学官連携ジャーナル「地元企業との連携による商品開発の取り組みについて」



# 改元 香 (かいもと かおり)

所属：生活科学科 職名：准教授 学位：博士（医学）  
 教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/kaimoto/>



## キーワード

災害栄養、防災教育、栄養指導・教育、食行動、食事調査

## ポイント

ヒトはなぜ食べ、なぜ食べなくなるのかといった「こころと食・栄養」の研究を進めてきました。また、離島や中山間地域を多く抱える鹿児島ならではの「食」や「栄養」を中心とした防災・災害教育の開発にも力を入れ、地域住民の方の共助や自助力を高めるための研究も進めています。「こころ」や「災害・防災」と「食・栄養」のかかわりについて、エビデンスに基づいた栄養指導・教育を目指し、活動しています。

## メディア掲載、主な委員歴など

- <メディア掲載等>
- 2022年 南日本新聞の情報誌『Felia!』子育て相談室「食事の好き嫌いにどう付き合えばいいのか」についてアドバイス
- 2023年 南日本新聞「自宅の食料備蓄ポイントは？」についての助言

## ＜主な委員歴＞

- 2018年11月～現在 日本栄養改善学会、評議員
- 2020年10月～2022年9月 日本栄養士会災害支援チーム、運営委員
- 2024年4月～2025年3月 奄美市、健康あまみ21（第2次）策定委員会委員



# 児玉 むつみ (こだま むつみ)

所属：生活科学科 職名：准教授  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/kodama/>  
E-mail : m.kodama@jkajyo.ac.jp

## キーワード

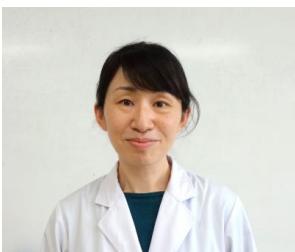
給食管理、栄養教諭、食に関する指導、食育、教育方法

## ポイント

栄養教諭の実務経験を活かし、安心・安全でおいしい給食作りのための給食管理と食に関する指導（食育）についての講師やコメントが可能です。

## メディア掲載、主な委員歴など

鹿児島県保育事業研究大会分科会助言者（令和3・4・5・6年度）  
鹿児島市食品衛生懇談会委員委嘱される（令和4年度～）  
みどりの食料システム戦略グリーンコーポ生活協同組合 学校給食に関する学習会講師（令和4年度）  
鹿児島市保育所職員研修会講師（令和4年度）  
鹿児島市児童福祉施設研修会講師（令和4年度）  
志布志市立学校給食センター給食担当者会講師（令和5年度）  
大島地区学校給食センター連絡協議会研修会講師（令和5年度）  
熊毛地区栄養教諭夏季研修会講師（令和5年度）  
情報WAVEかごしま「ともまナビ」食中毒注意喚起コメント（令和5年度）  
鹿児島市食育教室「食品ロスについて考え方」（令和5年度）  
日置地区学校給食調理員等研修会講師（令和6年度）  
志布志市立学校給食センター食育アドバイザー（令和6年度～）  
KYTnews every プロ伝授食中毒防ぐ弁当作りポイントは？（令和7年度）  
出水市学校給食調理従事員等実技研修会講師（令和7年度）



# 木戸 めぐみ (きど めぐみ)

所属：生活科学科 職名：講師 学位：修士（医科学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/kido>  
E-mail : kido@jkajyo.ac.jp

## キーワード

地域食材、高付加価値化、未利用、抗酸化、ポリフェノール、調理加工、サツマイモ、サトウキビ、魚、桜島大根、食文化、郷土料理

## ポイント

地域食材や、未利用食材の調理加工による高付加価値化を目指し、機能性分析、商品開発、レシピ提案などを行っています。

## メディア掲載、主な委員歴など

2023/11/18 リビング鹿児島「大根1本使い切り術」 レシピ紹介（鹿児島調理研究会）  
2024/1/20 南日本新聞フェリア「桜島大根を食べよう」 レシピ紹介  
2024/2/12 NHK放送 うまいっ！「世界最大級！味も絶品！桜島大根～鹿児島市～」  
桜島大根の特徴、レシピ紹介（食素材研究会）  
2024/3/16 リビング鹿児島「体をとのえるヨーグルト」ヨーグルトの効果的な食べ方、レシピ紹介  
2024/8/24 リビング鹿児島「葉味野菜活用のすすめ」葉味の働き、栄養素、レシピ紹介  
2024/12/21 南日本新聞フェリア「鹿児島の年末年の味」お正月料理のリメイクレシピの紹介  
2025/2/4 JA鹿児島みらい nagomi 「今が旬！冬野菜のとておきレシピ」桜島大根のレシピ紹介（食素材研究会）  
  
2021/9 南さつま市水産振興対策協議会委員（～2022/3）



# 大賀 早希 (おおが さき)

所属：生活科学科 職名：講師 学位：修士（栄養学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/%e5%a4%a7%e8%b3%80-%e6%97%a9%e5%b8%8c/>  
E-mail : ogaga@jkajyo.ac.jp

## キーワード

栄養学、栄養化学、食育、食品ロス、地域活動

## ポイント

「食べることは生きること」食が持つ力に魅了され管理栄養士となりました。栄養の情報が氾濫する中、正しい情報であるかの根拠を大切に、学んで得た情報を学生さんたちに伝えるのはもちろん、地域の方にも知ってほしいと地域貢献活動も行っています。子供から高齢者まで様々なライフステージの方に"食"を通して大切な想いをつたえるべく日々活動しています。

## メディア掲載、主な委員歴など

- 2023/12/01 南日本新聞 介護食講座主催について
- 2024/01/26 MBCかごしまテレビ 家庭でできる介護食料理教室
- 2024/05/08 KTS鹿児島テレビ かごしま未来ノート「料理と実験で食育活動」
- 2024/10/21 カゴシマガジン掲載（栄養士・管理栄養士コミュニティ栄縁）
- 2023年度～ 鹿児島市食品ロス削減推進計画策定委員会委員
- 2021年度～ 栄養士・管理栄養士地域コミュニティ栄縁設立



## 岩切 朋彦（いわきり ともひこ）

所属：教養学科 職名：准教授 学位：博士（国際文化）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/iwakiri/>  
E-mail : [iwakiri@jkajyo.ac.jp](mailto:iwakiri@jkajyo.ac.jp)

### キーワード

多文化共生、在日留学生、日本語教育、地域文化観光、日本人論、武道と近代、合気道

### ポイント

文化人類学の知識と、日本語学校での教員経験から、「働く留学生」を巡る問題にいち早く注目し、多文化共生の観点から研究を進めてきました。在日留学生や、外国人人材に関する社会的関心に対応可能です。また、観光人類学の立場から、地域文化を活かした観光についてもコメント可能です。例えば、「かごしまふるさと屋台村」を題材に論じた研究業績等があります。

### メディア掲載、主な委員歴など

2017/06/27 西日本新聞「新移民時代公開シンポ フクオカ円卓会議」パネラーの一人としてコメント  
2018/11/11 南日本新聞「増える外国人労働者」にコメント掲載  
2018/12/18 南日本新聞「改正入管法で鹿児島内新在留資格期待と懸念」にコメント掲載  
2019/01/01 南日本新聞「鹿児島増加率全国2位 在留外国人技能実習生4割」にコメント掲載  
2019/01/26 南日本新聞「県内外外国人労働者倍増 日本語教育の充実急務」にコメント掲載

かのや農業・農村戦略ビジョン諮問委員会 委員（2020/7-2021/3）  
鹿児島商業高校学校運営協議会 委員（2024/5-現在）



## 黒川 太郎（くろかわ たろう）

所属：教養学科 職名：准教授 学位：博士（社会科学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/kurokawa/>

### キーワード

自治体交流、日中関係、日台関係

### ポイント

姉妹都市、友好都市など自治体間交流の歴史について国際情勢との関係性から研究してきました。

### メディア掲載、主な委員歴など



# 石田 もとな (いしだ もとな)

所属：教養学科 職名：准教授 学位：修士（国際協力学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/ishida/>  
E-mail : m.ishida@jkajyo.ac.jp

## キーワード

SDGs・ESD・国際協力・航空・観光・ビジネス・ホスピタリティ・特撮（鹿児島トクサツ研究会所属）

## ポイント

外資系航空会社（ギリシャ オリンピック航空）と日本の航空会社（日本航空）において、客室乗務員・グランドスタッフの仕事を経験。  
フライト先で、児童労働や物乞いなどの実情を目の当たりにし、次世代を担う世界の子供たちが、自らの人生を選択できるような「教育」を提供したいと考え、国際協力学を学んだ。授業「ビジネスワーク」においてフェアトレードショップを運営し、その利益で毎年ユニセフの「箱の中の学校」を寄付している。

## メディア掲載、主な委員歴など

2019/12/14 南日本新聞「推しメン」  
2023/11 エフエム鹿児島 First Step～Kagoshima SDGs Story  
2024/8 KKB 大下容子ワイドスクランブル内のコーナーで公開講座「特撮で学ぶ平和と公正」紹介



# 青木 俊介 (あおき しゅんすけ)

所属：児童教育学科 職名：助教 学位：修士（情報学）  
 教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/aoki/>  
 E-mail : s.aoki@jkajyo.ac.jp

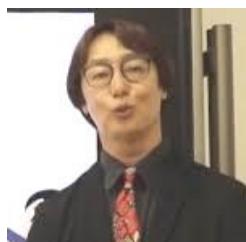
## キーワード

情報デザイン、マルチメディア、ICT活用、日本語教育とICT

## ポイント

本学において、ICT（情報通信技術）活用に関する科目を担当し、保育や教育における情報機器の効果的な活用方法などを指導しています。前職の米国での教育経験を背景に、教育におけるICT活用の可能性を日米の比較という視点から探究し、最適なICT活用方法に関する研究をしています。

## メディア掲載、主な委員歴など



# 近藤 朗 (こんどう あきら)

所属：教養学科 職名：教授 学位：博士（学術）  
 教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/kondou/>  
 E-mail : kondo@jkajyo.ac.jp

## キーワード

情報デザイン、情報システムの使い勝手、人間中心のシステム開発、サービスデザイン、地域活性化

## ポイント

ウェブデザインやデジタルデザイン、情報科学概論などの授業を担当し、学生に対して情報デザインの実践的な教育を行っています。また、ゼミ活動では、地域の情報を受け手を意識して発信するプロセスについて学習機会を提供し、学生が実際に鹿児島のスポットを取り材し、Webコンテンツを制作するなど、地域社会との連携を重視した教育を展開しています。

必要に応じて以下のようなテーマにコメントできます。

- ・情報デザインやユーザーエクスペリエンスに関する話題
- ・サービスデザインや人間中心設計に関する話題
- ・地域活性化や地方創生に関連する話題
- ・デジタルビジネスやデジタル教育に関する話題

学会 デザイン学会、サービス学会、マーケティング学会など

## メディア掲載、主な委員歴など

2019 4～ 一般財団法人全国大学実務教育協会 教育・企画常任委員会委員  
 2020 8～ サービス学会 出版委員会委員  
 2020 8～ NPO法人「人間中心設計推進機構(HCD-Net)」編集委員  
 2020 8～ JIS Z8520原案作成委員会委員  
 2020 8～ NPO法人鹿児島デザイン協会会員  
 2023 5～ 鹿屋市立鹿屋女子高等学校 学校運営協議会委員



# 川戸 理恵子 (かわと りえこ)

所属：教養学科 職名：准教授 学位：修士（図書館情報学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/kawato/>  
E-mail : kawato@jkajyo.ac.jp

## キーワード

図書館、図書館の自由、図書の検閲、情報活用能力／メディア活用能力

## ポイント

図書館司書の養成に関する講義・講習を担当しています。研究としては図書館が所蔵する資料について、時に禁書と一般的に呼ばれたりする「読ませたくない」と考える人がいる内容のものについて、アメリカを含めた調査をしていました。現在は、戦後GHQによる影響で資料の扱いに制限があった国内図書館の動きを専心分野としています。  
その他、学校図書館司書教諭の講習等を通して、学校図書館のメディア管理や指導についても担当しています。

## メディア掲載、主な委員歴など

鹿児島市立図書館協議会委員（2007/6-2018/5）



# 村田 和也 (むらた かずや)

所属：教養学科 職名：助教 学位：修士（工学）  
教員情報：<https://www.jkajyo.ac.jp/course/teachers/murata/>  
E-mail : k.murata@jkajyo.ac.jp

## キーワード

教育、教育工学、通信教育、メタバース、人工知能、メディア

## ポイント

主に教育に関する研究を行っており、現在ではメタバースを用いた通信教育および通信での学習支援環境に関する研究を行っています。また、人工知能と教育的応用についても研究しています。また、映像メディアやメディアの歴史、アプリケーション開発など、少しだけ専攻しています。

## メディア掲載、主な委員歴など

一般社団法人 日本情報デザイン学会 理事



# 鹿児島女子短期大学

児童教育学科／生活科学科／教養学科

〒890-8565 鹿児島市高麗町6番9号（ナポリ通り）

TEL : 099-254-9191（代表） FAX : 099-254-5914

e-mail : syomu@jkajyo.ac.jp（総務課）

HP : <https://www.jkajyo.ac.jp/>

